

# ASP.NET 2.0

## の 新機能 を ASP.NET 2.0 で EC サイト構築 使いこなせ! 前編

葛西 秋雄  
KASAI, Akio  
有限会社フレンドリーソフト  
<http://www.friendlysw.com/>

す (図1)。すべてのページには、マスターページ (MasterPage.master) によってツリー型メニューと水平型メニューが常時表示されます。メニュー項目を選択するとそれぞれのWebページに移動します。各Webページのメニューから書籍をジャンル別に表示したり、タイトル、著者名、キーワードなどで検索することができます (図2)。書籍の検索にはアマゾンのWebサービス (AWS) <sup>[注1]</sup> を利用しており、検索した書籍は、「買い物かご」に入れて注文することができます。

### マスターページ

「ドットネット書店」では、各Webページにツリー型メニューと水平型メニューを常時表示します。

ツリー型メニューには、書籍のジャンルがツリー構造で表示されます。メニューからジャンルを選択すると関連書籍が表示されます。水平型メニューには、「ホーム」「書籍検索」「買い物かご」などのメニュー項目が表示されます。

すべてのWebページにメニューを常時表示させるには、ASP.NET 2.0で追加されたマスターページを利用します。マスターページとはページのひな型のことです。ASP.NET 1.1で同等の機能を実現するにはユーザーコントロールを利用しますが、各Webページごとに実装しなければならないため手間がかかりました。マスターページは、あらかじめ決めたレイアウトを他のWebページに再利用することができるので、保守性が格段に向上します。

注1) AWSの詳細は、アマゾンのWebサイト (<http://www.amazon.co.jp/>) を参照してください。

### はじめに

ASP.NET 2.0ではご存知のように数々の機能が追加されています。本稿では、ECサイト「ドットネット書店」を構築しながら、それら新機能の使用方法の具体例をあげつつ前編と後編にわけて詳しく解説します。

今回は、以下の新機能の使い方について解説します。

- ・ マスターページ
- ・ ユーザー認証
- ・ プロファイル
- ・ Webパーツ

### サンプルについて

「ドットネット書店」は、.NETに特化したネット書店です。12のWebページとマスターページから構成されています。

#### レベル >>> Level

1 2 3 4 5

#### サンプル >>> Sample

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、<http://www.shoeisha.com/mag/windev/> からダウンロード可能です。

#### 言語 >>> Language

- Visual Basic

#### ツール >>> Tool

- Visual Web Developer 2005 Express
- ASP.NET 2.0
- SQL Server 2005 Express
- Amazon Webサービス

図1：ドットネット書店のWebページ構成

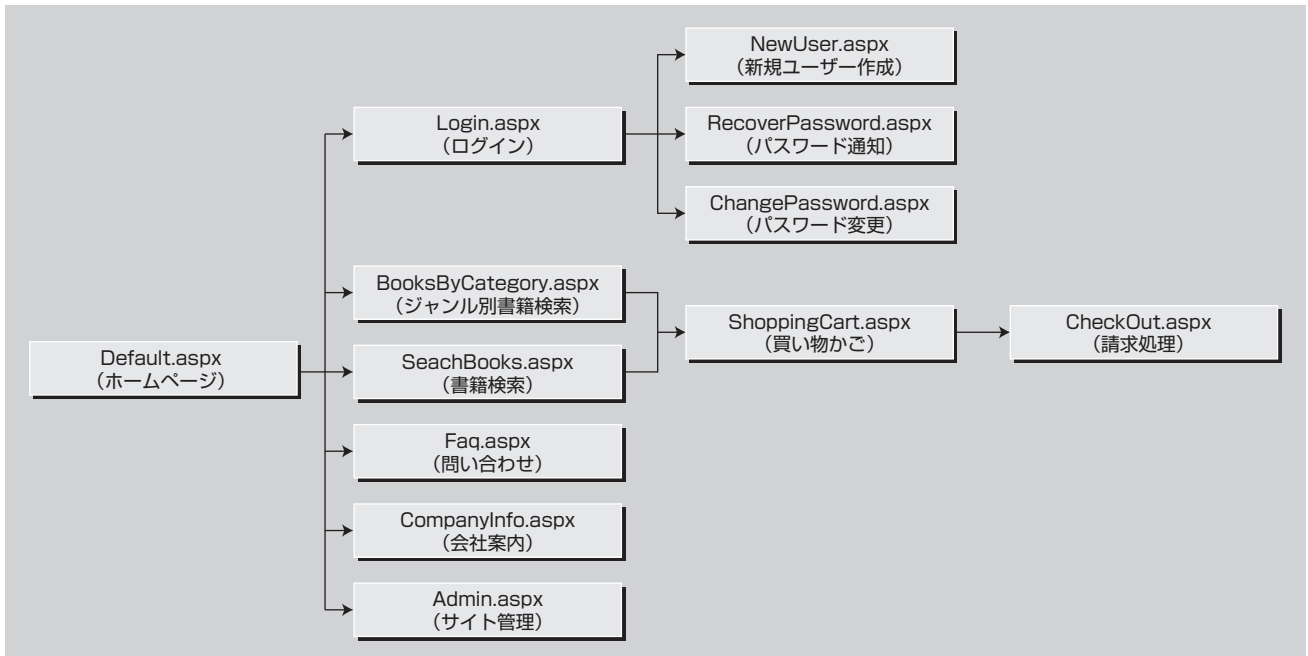
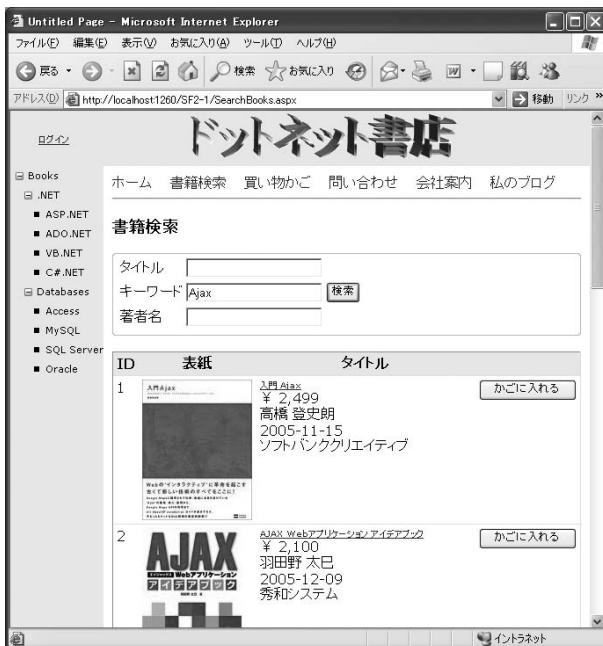


図2：「書籍検索」からキーワードに「Ajax」を入力して検索したところ



## マスターページの作成

マスターページは、ソリューションエクスプローラーの「プロジェクト」を右クリックして「新しい項目の追加」を選択し、テンプレートから「マスターページ」を選んで作成します。

「ドットネット書店」のマスターページ (MasterPage.master) は、2×2の表を作成して4個のセルに分離しています (図3)。

図3：マスターページをデザインビューで表示 (MasterPage.master)



1行目の左側のセルには、LoginViewコントロールを配置して「ログイン」「ログアウト」のリンクを表示させます。1行目の右側のセルには、タイトル「ドットネット書店」を表示します。

2行目の左側のセルには、XmlDataSourceコントロールとTreeViewコントロールを配置してツリー型メニューを表示